住民税非課税世帯
臨時特別給付金
１世帯あたり７万円

市は、食料品などの物価高騰に直面し、影響を特に受ける住民税非課税世帯に対し、１世帯当たり７万円の臨時特別給付金を支給します。

対象などは次の通り。

【対象世帯】令和５年12月１日時点で市内に住民票があり、同一世帯に属する人全員の５年度住民税均等割が非課税の世帯（世帯の人全員が住民税課税者の扶養に入っている場合除く）。

【支給額】１世帯当たり７万円（１回限りの支給）。

【手続方法】給付対象世帯に、市から順次書類を郵送します（すでに支給されている世帯には、書類は郵送されません）。

１月９日㈫から市役所４階に相談窓口を開設します。詳しくは、市ホームページ（下二次元コードから読み取り可）で確認を。

問市臨時特別給付金コールセンターTEL764・5537。

◆産前産後の国民健康保険税を免除　１月１日から、産前産後の国民健康保険税が免除になります。対象者・免除期間などは次の通り。

【対象者】国民健康保険被保険者。

【免除期間】出産予定日か出産日の属する月の前月から４カ月間（多胎妊婦の場合は、３カ月前から６カ月間）。

受け付けは、出産予定日の６カ月前から、市ポータルサイト（下二次元コードから読み取り可）から電子申請か、市役所１階の国保年金課にある届出書に必要事項を書き、出産予定日と出産する人の名前が確認できる書類（母子健康手帳など）の写しを添えて、直接か郵送で〒664・8503伊丹市役所国保年金課（TEL784・8040）へ。

◆低所得妊婦の初回産科受診料を助成　市は、低所得の妊婦に対し、初回の産科受診（妊娠判定）費用を助成します。対象は次の全てに該当する人。

▽市販の妊娠検査薬で陽性を確認した▽非課税世帯に属するか同等の所得水準▽申請日に本市に住民票がある（一部例外あり）▽医療機関などの受診状況・結果を市と医療機関などが情報共有することに同意する。

令和５年４月１日以降にすでに受診した人は、自己負担金の還付が受けられます。

申請方法や必要書類など詳しくは市母子保健課へ。

問市母子保健課TEL784・8034。

優しいコミュニケーション講座を開催

１月20日㈯午後２時、スワンホールで。

家庭や職場、仲間たちの集まりの中でのコミュニケーションの取り方を学ぶ。

対象・定員は大学生以上30人。受講料500円。

申１月17日までにスワンホールTEL779・5661へ。先着順。

◆「知って安心！私のシニアライフ」　１月11日㈭午前10時、アイ愛センター２階で。

民生委員が身近な相談役として地域活動について話します。

定員15人。先着順。

無料。当日直接、会場へ。

問ボランティア・市民活動センターTEL780・1045。

◆市民講演会「始めよう！人生会議」　１月21日㈰午前10時、東リ いたみホールで。

市立伊丹病院医師の三好崇文さんによる、もしもの時にどこでどのような医療・ケアを望むか考え、周りの人と共有する取り組みについての講演会。

定員80人。無料。

申市介護保険課TEL784・8037へ。先着順。

◆超高齢社会でのまちづくり活動を考えるシンポジウム　１月28日㈰午後３時、アイホールで。

大阪大名誉教授の佐藤真一さんが「家族になろうよ！～住み慣れた街に住み続けるために」をテーマに講演します。

定員100人。無料。

申１月22日までに社会福祉協議会TEL785・0860へ。先着順。

◆認知症サポーター養成講座　２月26日㈪午後２時、東リ いたみホールで。

認知症の人への声掛けや見守りなどを行う「認知症サポーター」としての正しい知識を学ぶ。

定員50人。無料。

申２月19日までに伊丹市地域包括支援センターTEL787・6797へ。先着順。

こらくる「各種イベント」

こらくるで次の通りイベントを開催します。

当日直接、会場（①～④除く）へ。先着順。

無料（②④除く）。

【いろんなこまを作ろう！】　１月５日㈮午前10時半、午後１時半。

身近な材料でこまを作り遊ぶ。

対象・定員は幼児～小学生各８人（幼児は保護者同伴）。

【絵本を楽しもう！】　13日㈯午前11時。

絵本や紙芝居の読み聞かせ。

対象・定員は幼児とその保護者５組。

【みんなで歌おう♪】　15日㈪午後４時。

キーボードやギターの演奏に合わせて歌う。

対象・定員は幼児～高校生20人。

【おひざでほんわか～オカリナと絵本の調べ】　18日㈭午前10時半。

絵本の読み聞かせとオカリナの演奏。

対象・定員は就園前とその保護者５組。

【①はじめてのおうち性教育】　22日㈪午前10時。

なぜ幼児期から家庭で性教育が必要なのかを学ぶ。

対象・定員は乳幼児とその保護者８組。

【②親子のための抱っこ整体】　27日㈯午前10時。

子どもの発達を促し、親子ともに快適な抱っこひもの付け方を整体師から学ぶ。

対象・定員は２歳までとその保護者、プレママ10組。

参加料500円。

【③こらくるでリズムあそび】　29日㈪午前10時半。

楽器を使って、親子でリズム遊びをする。

対象・定員は２・３歳児とその保護者５組（初参加優先）。

【④ママが笑顔になるゆったりヨガ】　２月２日㈮午前10時15分。

腰痛・肩凝り対策を学ぶ。

対象・定員は３歳児までとその保護者10組。

参加料500円。

＊　＊

申①～③１月４日④12日からこらくるTEL767・7676へ。

第２回 こやいけ野鳥観察会

【日時】２月４日㈰午前10時（雨天中止）

【会場】昆陽池公園

【内容】同公園を歩きながら、カモや冬鳥を観察（双眼鏡の貸し出しあり）

【定員】20人（小学生以下は保護者同伴）

【参加料】300円

申往復はがきに参加者全員の氏名・住所・年齢・電話番号を書いて、１月４～20日（必着）に〒664－0015昆陽池３－１昆虫館「こやいけ野鳥観察会」係（ファクス785－2306も可）へ。応募多数の場合は抽選。

昆虫館TEL785－3582

赤い羽根共同募金 公募助成事業を募集

伊丹市共同募金委員会は、誰もが住み慣れた地域で、安心・安全に暮らし続けることができるよう地域や団体が主体となって行う事業に助成します。

対象事業は地域をより良くするための支援活動、交流活動、防災・防犯活動、人材育成活動など。

申申請書（社会福祉協議会ホームページからダウンロード可）に必要事項を書いて、１月26日までに直接、同委員会（TEL779－8512）へ。

７～９月分「伊丹一句（19）の日」入賞作品発表！

市立伊丹ミュージアムは、「伊丹一句（19）の日」令和５年７～９月分の入賞作品を決定しました。

７～９月の３カ月間に計３千204句の投句があり、特選３句、入選57句が決定しました。

各月の特選作品と作者は次の通り（敬称略）。

【７月分】「勝手にしろ勝手にするとセミ元気」雨森茂喜。

【８月分】「自画像の無言八月十五日」近江董花。

【９月分】「小包の余白へ薩摩諸五本」栗田すずさん。

入賞作品は同館ホームページで発表。

問市立伊丹ミュージアムTEL772・5959。

◆伊丹市少年少女合唱団　団員募集＆見学会を開催

【①令和６年度団員募集】▽練習日＝毎週土曜の午後▽会場＝伊丹アイフォニックホール▽対象＝４月１日現在、市内在住の小学３年～中学２年生▽参加料（年額）＝小学生４万２千円、中学・高校生４万８千円（制服代など別）。

伊丹市少年少女合唱団

【②見学会】▽日時＝１月13・20日の土曜午後３時、▽会場＝東リ いたみホール▽内容＝練習見学や合唱体験など▽参加料＝無料。

申①３月29日②各開催日の前日までに電話で伊丹市少年少女合唱団育成会TEL070・2297・8294か、同団ホームページ（下二次元コードから読み取り可）から電子申請を。

◆なぎなた男子稽古会を開催　２月25日㈰午前９時、修武館（西台３）で。

対象・定員は小学生以上の男性40人。

参加料500円。

申修武館TEL773・1431か同館ホームページ（左上二次元コードから読み取り可）から電子申請を。先着順。

◆（公財）いたみ文化・スポーツ財団　あしながチケット事業　１月28日㈰午後２時に開催する「第38回伊丹市民オペラ定期公演『ナブッコ』」に市内在住の中学・高校生６人を無料招待します。

申１月14日までにいたみ文化・スポーツ財団（TEL778・8788）ホームページ（下二次元コードから読み取り可）から電子申請を。応募多数の場合は抽選。